

東北大学による東日本大震災 1 年後報告会 －国際減災研究協力の体制構築に向けて－

開催日時

2012 年 3 月 11 日(日) 13 時 00 分から 17 時 00 分まで

開催場所

トラストシティ カンファレンス仙台 (仙台トラストタワー5 階)

プログラム

第一部

開会の挨拶 井上 明久 東北大学総長 13:00～13:10

趣旨説明 平川 新 教授 防災科学研究拠点代表 13:10～13:20

国際協力のための共同宣言および来賓紹介 13:20～13:35

第二部

【基調講演】五百旗頭 真 復興推進委員会委員長, 防衛大学校長 13:35～14:10
東日本大震災からの復興と教訓の発信 ～我が国・世界の減災に向けて～

【招待講演】翠川三郎 東京工業大学総合理工学研究科・教授 14:10～14:45
東日本大震災からの教訓 ～1 年で明らかになったこと～

黙祷 [14:46]

休憩(約 15 分)

第三部

【本学教員の報告】災害科学国際研究所の教員からの報告 15:05～16:50

1. 福島第一原子力発電所事故による放射能汚染の影響とその対応
石井慶造 工学研究科量子エネルギー工学専攻・教授
2. 2011 年大津波による海岸堤防被災の実態とメカニズム
真野 明 工学研究科附属災害制御研究センター・教授
3. 東日本大震災に照らした我が国災害対策法制の問題点と課題 (災害応急対策)
島田明夫 法学研究科公共政策大学院・教授
4. 被災者のいのちと健康を護るために何を備えるべきか? -3.11. 地震津波災害の教訓と提言
上原鳴夫 医学系研究科国際保健学分野・教授
5. 3.11 から学んだ医療現場の脆弱性と想定外対応能力
清元秀泰 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 地域医療支援部門・教授
6. みちのく震録伝プロジェクトの概要と展開
今村文彦 工学研究科附属災害制御研究センター・教授
7. 海底観測による巨大地震発生機構の解明と津波早期予測の高度化
藤本博己 理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター・教授

閉会の挨拶 今村文彦 教授 防災科学研究拠点副代表 16:50～17:00